

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。

■■■ **第2回** ■■■  
■■■ **Laser Microdissection 研究会** ■■■  
■■■ **のご案内** ■■■

近藤格先生（国立がん研究センター研究所）より、研究会のご案内をいただきました。

=====

日本プロテオーム学会の皆様

レーザーマイクロダイセクションは医学生物学研究では欠かせない技術として認識されています。さまざまな細胞が存在する正常組織、疾患組織を研究対象とする場合、レーザーマイクロダイセクションによって目的の細胞を回収することで、はじめて正確な発現解析が可能になるからです。本研究会では、レーザーマイクロダイセクションを使って生産的にデータを得ている研究者に実験の具体的なところを話していただきます。講演者の方々はそれぞれ異なるメーカーの装置を使用されています。すでに装置を購入している方には研究のヒントとなるような、そして、これから導入しようとしている方には購入のガイドとなるような研究会にしたいと考えています。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

記

第二回 Laser Microdissection 研究会

【日 程】 2012年6月26日(火) 10:20~17:45(予定)

【会 場】 UDX Theater (秋葉原 UDX 4F)

【主 催】 Laser Microdissection 研究会

【プログラム】<http://www.dialogue2005.com/lmd2/program.html>

【オーガナイザー】 近藤 格 独立行政法人 国立がん研究センター研究所 創薬プロテオーム研究分野 分野長

### 【基調講演】

ホルマリン固定アーカイブ組織を用いた膵胆道癌細胞特異的プロテオーム解析に基づく実臨床シーズ開発

小野川 徹 先生

東北大学病院 肝胆膵外科 院内講師

レーザーマイクロダイセクションの植物科学への展開

中園 幹夫 先生

名古屋大学 大学院生命農学研究科 生物機構機能科学専攻

資源生物機能学講座 植物遺伝育種学研究分野 教授

LCMによる胆道癌臨床検体を用いた解析の実際

尾島 英知 先生

独立行政法人 国立がん研究センター研究所 分子病理分野

独立行政法人 国立がん研究センター中央病院 病理科

LCM への「川本法切片」の応用

川本 忠文 先生

鶴見大学 歯学部 RI 研究センター 講師

### 【Company Lecture】

<http://www.dialogue2005.com/lmd2/company.html>

### 【お申込先】

<http://www.dialogue2005.com/lmd2/registration.html>

【日本プロテオーム学会通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本プロテオーム学会通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】は、日本プロテオーム学会事務局 (cljhupo@secretariat.ne.jp)にお願いいたします。